

茨城大学 鳥養先生研究室 ALPS処理水 トリチウム検査結果

魚介類のトリチウム検査のヨークベニマル自主基準：700Bq/L～100Bq/L（下限値）

安心領域～ 100Bq/L ～要監視領域～ 700Bq/L ～同海域の水産物出荷停止領域

【検査結果の表記について】 100Bq/L未満:「検出せず」と掲載、100Bq/L～700Bq超:「検査結果の数値を掲載」

要監視領域の数値が検出された場合は、専門家と相談のうえ具体的な対応（その海域と魚種の出荷停止等）の判断をすると同時に、東京電力・経産省・水産庁ともコミュニケーションを図って参ります。

【参考としたガイドライン・基準】

- WHOの飲料水のガイドライン：10,000Bq/L
- 東京電力が海洋放出を検討している濃度：1,500Bq/L
- アメリカ合衆国の飲料水基準：740Bq/L
- EU（ヨーロッパ）の飲料水基準：100Bq/L

試料番号	採取県	水揚げ港	魚種	検査結果 (Bq/L)	採取日	備考
1	福島	相馬	アジ	検出せず	2024/12/4	2024/12/6検査
2	福島	相馬	マガレイ	検出せず	2024/12/4	2024/12/6検査
3	福島	相馬	タチウオ	検出せず	2024/12/4	2024/12/6検査

1	福島	相馬	ホッキ貝	検出せず	2024/12/2	2024/12/5検査
2	福島	相馬	ヒラメ	検出せず	2024/12/2	2024/12/5検査
3	福島	相馬	ヤナギガレイ	検出せず	2024/12/2	2024/12/5検査